

# August

## おかむら通信 第100号

平成25年8月



皆様、ついにおかむら通信が100号に達しました。何回か、途切れそうになったり、くじけそうになったりしましたが、とにかく患者さんにお話しし、お知らせしなくては、という気持ちが強く、まるで泉が湧きあふれるように、いくつもの話題が出てきました。スタッフからは、なかなか意見を述べるのが難しいようで、前向きな突き押しが出てこなかったのは残念でした。できれば、皆様患者さんサイドからのご意見を（「意見箱」にでもいいですので）頂ければ幸いです。

### 院長より

#### ① 最近思うこと、

1. マスコミ、テレビなどのメディアを通じ、医療に対して後ろ向きなキャンペーンが目立ちませんか？ がんの化学療法から始まって、医者の治療の内容、などたくさんの事細かいことに、批判の矢を向けているように思えます。なぜでしょうか？
2. もうそろそろこの国も、医療費の削減、患者さんの窓口の支払額の負担増、医者悪者キャンペーン、医療にお金がかかりすぎるぞキャンペーン、いいかげんにしたらどうでしょう、

1と2についてのご説明を、後の方のページに述べてあります。

- #### ② 診療報酬改正、診療報酬改正と騒いでおいて真面目に働く日本全国の医療機関が赤字になり、一方、むしろあまり忙しくないところが黒字になっております。何かからくりでもあるのでしょうか？ 2年おきに何らかの理由を付け細かく減額するのはどんなものなのでしょうか？

この国は、何かがおかしいと考えるのは私だけでしょうか？

- #### ③ 骨塩定量測定を定期的に行っています。特に妙齢の女性、高齢の方、骨が薄くなって腰痛や亀背、関節痛などに悩む前に、きっちりと診断を致しておきましょう。

#### ④ ①のご説明

1；医者の悪者キャンペーンはいたるところにあります。抗がん剤は害ばかりで、体を蝕むだけでいいことなどない。やめるべきだ。薬を3種類以上出す医者はとんでもない人間だ、、、どうですか？ 実は化学療法の効果は、最近めざましいものがあり、すばらしい研究成果がでてきております。

日頃から汗をかき地道に研究されている機関のたまものです。また一人の患者さんを総合的に見る優秀な総合診療医が日本全国で次々に出てきております。そして彼らから出てくる診断は、いくつも複数、そして多数に至ります。なぜなら病気は単純ではないからです。当然、お出しする薬は、3種でとどまるはずがありません。全く軽症の風邪や軽い打撲なら、3種もいりません。世界中の患者さん思いの医者をも侮辱するだけでなく一般の患者さんの治ろうとする意欲も削ぐものです。

2；正直に言いましょう、全世界、先進国の中で、日本は、国民に使う医療費は最低です。教育費もそうです。ましてや、皆様患者さんが支払う費用は高すぎるのです。その一方公共事業費は、世界で群を抜いてダントツ・ナンバーワン、つまり極端に別のところで使っているのです。この国を破滅に持っていかうとしているのは、本当は一体誰なのでしょう？

### 7月の活動紹介

- /7 (日) 児童養護施設・晴香園にて施設の子供達と会談、特に将来、自分が付きたい仕事について 自由相談形式にて
- /9 (火) 喘息の診断治療の勉強会
- /11 (木) 東葛地域医療連携の会 不整脈治療、あたらしいアペレーション治療
- /20 (水) 東葛地域医師会連携の会 感染症の治療について
- /25 (木) Sanjay と懇談 世界の医療事情、
- /30 (火) NTTDMCS 専門家と会談

夏休みの予定は、

8月 12/ (月)・13/ (火)・14/ (水)

9月 2/ (月)・3/ (火)

です。

100号になって真面目な、堅苦しい話になりましたが、院長及びスタッフ一同、負けずに、一生懸命皆様と今後共、お付き合いをしてゆくことを決心しております。、老齢の方々を最後までお世話する体制もなんとかせんと企画しております。一緒に頑張ってください。

夏本番 8月に入りました  
皆様、暑い日が続いて  
おりますが体調崩されては  
いないでしょうか。  
熱中症には気をつけて  
暑い夏を乗りきりましょう。

今日担当 島津でした。

